

会 議 報 告

会議名	新宮市教育環境整備計画審議会（幼保一元化検討委員会）
日 時	平成 18 年 10 月 8 日（日） 午後 1 時 30 分～午後 5 時 10 分
場 所	新宮市役所第 2 委員会室
出席者	委員 9 名出席（西由香委員欠席）大江教育長、楠本教育次長、畑下指導主事、榎谷指導主事、平見、瀧本、
概 要	<p>1．室みどり委員長挨拶</p> <p>2．前回会議の内容について事務局から説明</p> <p>3．幼稚園、保育園のあり方について （協議内容）</p> <p>教育長 就任あいさつ。</p> <p>委員長 10 月 5 日に幼児教育についての会議があり、平成 2 年の教育要領である現状 35 名以下が 30 名以下に記述がかわった。これは第 5 次幼稚園教育振興計画が 10 月 4 日定まったもので、1 人ひとりの特性を活かした幼児教育をとということで 30 名以下ということになった。計画は認定子ども園の推進が主になっている。初等中学教育課長は、将来は認定子ども園にする方向。地域で幼稚園、保育園、子ども園で融通をきかした運用をするようとなっており、これでないといけないという表現にはなっていない。これに沿って新宮市の幼稚園、保育園のあり方を協議していただきたい。事務局 前回の会議内容について報告。（誤字等を訂正）</p> <p>委員長 それでは皆様の提案についてご説明いただきながら進めたいと思います。</p> <p>A 委員 構想案の「幼稚園児の学童保育希望者がなくなる（毎年十数名）」というのは、市立保育所に 4 歳児はいません。5 歳児保育をしていない私立保育園にいた人が幼稚園を選択した場合、仕方なく学童保育を選ばざるを得ない。5 歳児保育の保育所が望まれる。かつてあった私立幼稚園が廃園し、3 歳児の保護者が保育園を選ばざるを得なくなった。だから 2～3 年保育の幼稚園が望まれる。保育園には、待機児童はいないことから 5 歳児保育を実施すれば保護者ニーズに答えられる。安く長く見てもらいたいという希望があり、幼保一体型施設ができれば、希望者が殺到し、育児放棄につながる。（提言まとめを参照）</p> <p>委員長 廃園となった場合の活用については、資料の 3 枚目に記されています。 延長保育については、通常は 8 時間だが、今は 11 時間平均となっており、国は 11 時間以上を延長保育と認めている。</p> <p>B 委員 国は 11 時間以下は延長保育と認めず補助がでない。労働基準法の関係もあり難しい。</p> <p>委員長 今は、民間では 2 時間から 7 時間まで、夜 10 時まで保育するといっても夜間保育とはいえない。認可されている保育園では限りなく 24 時間体制を国は認めている。必要でない地域と必要としている地域がある。何かご質問は？</p> <p>C 委員 早く帰る園児に対する遅く帰る子どもの気持ちについてですが、家に帰って 1 人で過ごすより、園に残った方が良く子どもは思っている場合もあり、一概に言えないのでは。</p> <p>委員長 現場では意外とスムーズにいらしているようです。</p> <p>C 委員 育児放棄につながるという点については、実際に就労している保護者には、延長</p>

保育が喜ばれており、育児放棄につながるとは一概に言えない。

委員長 育児放棄については、これまでもずいぶん語られた。母親が子どもを育てる喜びを感じるように力をつけていこう、親を育てるという考えが子ども園の柱になっており、この考えが入っている。

B 委員 通常4時か5時で終わるが、親がパチンコに行って遅く迎えに来ることもある。4時間、8時間保育になった場合、早く帰る子、遅く帰る子と混在になる。

大きな町で複数のクラスを持てる幼稚園、保育園であれば問題もないと思うが、新宮市は4歳児1クラス、3歳児1クラスと1クラス単位で、子どもたちは大きな行事・発表会の時に大きく成長する。昼からも教えるが、教える側がいくら頑張っても、やはり子どもたちの団結力がなければ向上しない。延長時間も併せて、4時間、8時間という保育時間にも問題がある。

委員長 働く保護者のための保育所だが、働いていなくても入れざるを得ないという地域事情の中で入所基準が緩和されている。本当に必要としている人のための保育所であるならば、働いていないけれども近所に子どもがいないという人は、子ども園にどうぞというのが国の考えです。入所基準をきちんとしてあげれば、民間保育所の保育効果も違ってくる。

C 委員 私どもも行事前の1ヶ月前から力をつけるために預かった。

D 委員 幼稚園の構想案について、園を学校から外し2園にする案について伺いたい。

A 委員 保護者ニーズが2～3年保育であり、併設であれば私立との共存が難しいと考えた。園を学校から外し、千穂校区が新設、王子校区は王子幼稚園を活用。

E 委員 私の周りのお母さん方は、小学校に併設の幼稚園は良かったという意見が多い。何で幼稚園を、学校から切り離すのか。

F 委員 なぜ幼稚園を小学校から切り離すのかということ、今は1年保育だから選択肢を狭めている。それを2～3年保育にするために併設を切り離す。数においては2つでよい。問題は保育期間を1年から2～3年にする事と、併設か園を外すかの2つの論点があるんです。次の問題として、今言われたように併設の方が良いという意見が出ましたので、次の問題で議論すればよいと思う。

委員長 今回の幼稚園振興計画では、幼小の連携も深めようと、国は考えている。2～3年保育になっても、同じ敷地内で可能だと思いますので、白紙に戻しどうしても切り離すというのは如何なものでしょうか。

G 委員 私立保育園では5歳児を受け入れているのが1園しかなく、また小学校に併設だから幼稚園に行く人が多い。1年保育でも小学校との併設であれば、連携がうまくいくのではないか。

B 委員 働いている母親が働くのを辞めてまで、幼稚園に行かせる人もいる。民間でも5歳児をみている保育所もある。新木とマリアだけがみていない。併設をなにがなんでも切り離すというのはどうか。

委員長 今までは小学校の敷地内にあるので、幼稚園に入りたいというのが新宮の考えだったが、2～3年保育の幼稚園を選択できる力を養っていかなければいけない。

E 委員 私の周りの保護者たちは、保育所と幼稚園のつながりもあり、幼稚園と小学校とのつながりもあったし、1年保育といっても中や外とのつながりもあったし、あえて幼稚園を切り離す必要はないと思う。

H 委員 併設だったのがネックになっていると思う。多くの保護者たちは仕事を辞めてまで、小学校上がる前の1年間ということで、幼稚園に行かせる。私たちは併設を

外してほしいというのが希望です。

C 委員 幼稚園に入れたいために、何年もパートで我慢してきたお母さんが、正職員になれるチャンスをあきらめたという話を聞きました。

F 委員 保育所へ5年間行くのと、幼稚園に3年間行くのと変わらない気がする。システムが違うだけ。できれば併設の方が、選択しやすい。

(休憩)

B 委員 民間保育園7園のうち、我々2園が代表だが、意見をまとめないといけない。1園だけ社会福祉法人でない、社会福祉法人は私的財産を投じている。なくなれば没収される。公立保育所と幼稚園を全てなくし、新たに市立幼稚園1園を新設してはどうか。定員は120名程度。(提言まとめを参照)

E 委員 私の周りの意見では、公立保育所をなくすのは反対という意見が多かった。

H 委員 公立保育所、大浜は津波が怖いので、安全な場所に移設で着ないか。熊野地は2階建てで耐震性が不安である。1~5歳児まで預かっている(0歳児は民間保育園)小規模でも2園でやりたい。これまでのノウハウを活かし子育て支援も、できる範囲でやりたい。私たちとしては、幼保一体化は希望していない。

C 委員 看護師や父子家庭、飲食店で働く人が、夜間保育を望む。支援センターも今後必要になる。一次保育は1園だけ、年間82日。40日位利用されている。0~5歳児まで民間でやっており、喜んでいただいている。(提言まとめを参照)

B 委員 支援センターをやりたいと手を上げたが、市がやる方向で進めているため許可されなかった。

教育長 臨床心理士も入れて、2~3年後に支援センターを創るべく動いている。0~18歳までを対象に、保健センターも連携しやる方向。

B 委員 市がやるので、民間が何もできず置いてきぼりだ。子育て支援のパンフでは、民間保育園は載っていない。最大限、民間も努力すべきだが、公立が人気があるのは当然。次世代育成会議もあるが、民間が抜けている。民間が潤うような、子どもが同じ条件で保育を受けられるように前向きに検討してもらいたい。

F 委員 緑丘中、城南中の近くに、小・幼・保を併設する。県立中学校の話が出ており、市が0~15歳まで一貫教育を考えれば、県立中学校問題もクリアされる。(提言まとめを参照)

D 委員 市議会の構想案ですが、認定子ども園は今の段階ではやらない。幼稚園は学校から出すべき。公立保育所も2園から1園にする。幼稚園を3年保育で1園新設。幼稚園は公立で、保育所は将来、民営化するという案です。

F 委員 子どもたちにとって良いと考えた根拠は?

D 委員 幼稚園の併設が問題。育友会からも3年保育の要望があり、学童保育がクローズアップされた。この年では子どもの選択肢はないに等しく、親の選択になる。子どもにとって良い方法という事は、議論しなかった。

A 委員 将来は1園かもしれないが、不審者問題もあり、せめて2園にしてもらいたい。弱者ニーズも考えてもらいたい。遠方から自転車で来る人もいる。

E 委員 毎日、園への送迎で母親同士の話ができ、スクールバスがあるからといって賛成できない。

F 委員 同じ年齢の子どもであれば幼稚園でも、保育園でも、同じ保育を受けられるように公立・民間で協力し合ってできないものなのでしょうか。

B 委員 民間保育園だけならサービス競争できるが、公立が入るとベースが違うので、競

争にならない。60名だったが90名の定員にやむなくした。定員オーバーでみている。公立の方に人気がある。公立で定員減らしても障害者保育、夜間保育など公立でやってくれば心配ない。定員割れした分の補助金を市が出してくればやっていける。

事務局 併設であれば小学校との連携があり、民間は不利、公立は有利という形になる。また、幼稚園も民間に委託する可能性もある。民間保育所も認定子ども園ができる園もあると考える。

B 委員 我々も子育て支援をやりたいが、それをやると保育園自体が手薄になる。外の活動が人件費的にできない。

H 委員 未就園児童への遊びの提供や幼児虐待の問題もあり講演に出向いているが、決して公立保育所のPRをしているわけではない。

B 委員 公立の先生の給料は、大幅にカットされることはないでしょうが、民間は公務員の数十%という賃金の中で、年度が始まってみないと予算が組めない状態で一生懸命やっている。夜8～9時まで安い賃金でやっており、民間は厳しい。私でも年間6～700万円なんてとんでもない。

D 委員 新宮市民は公立志向が強い。民間が公立から外れた子どもの受け皿になる。これをなくすには、やはり幼稚園を小学校から外す必要がある。同じ土俵にしないといけない。

F 委員 学校統廃合を考えた時に、自分の地区の学校がなくなるのはいやだ。あっちの学校を辞めてこっちへ行けば、というようなレベルでは、この問題は解決しない。新宮市は0～15歳までの義務教育は、このような教育方針で育てる、また民間ともタイアップしてやっているから安心して預けてください、ということをはっきりと打ち出して初めて、理解が得られると思う。

B 委員 民間をバックアップと言われたが、そうではない。これは意識の問題です。

委員長 幼稚園を学校の外に出すのは仕方ないとしても、3年保育はやらせていただきたい、園はよろしいですか。1年保育は全国での10%もない。外に出るとなると経費がかかる。金額、場所を考えておいてください。

委員長 今回、皆さんからご意見を頂いたが、次回会議までに感想でも結構ですから出してください。行政側も園を小学校の外に出すのであれば、場所と予算について、幼保サービスの行政窓口と事務処理の一本化についてご検討下さい。

次回は10月29日(日)午後1時30分～開催。

事務局 次回もう一度、小委員会を開催し、その後に合同会議である審議会を開催したいが、皆様の日程を調整していただきたい。

委員長 私は、11月5日、19日、26日が空いています。

事務局 そのいずれかで日程調整させていただきます。

(17時10分 会議終了)